

## ○ヘパリンカルシウム皮下注シリンジ [注]

【重要度】 【一般製剤名】ヘパリンカルシウム Heparin Calcium 【分類】血液凝固阻止剤

【単位】○5000 単位/0.2mL シリンジ

【常用量】

## ■治療

初回 15000～20000 単位, 維持量として 1 回 10000～15000 単位を 12hr 間隔

## ■予防

1 回 5000 単位, 12 時間間隔 (7～10 日間)

【用法】皮下注

【透析患者への投与方法】

【保存期 CKD 患者への投与方法】

【特徴】

DVT に適用する際の APTT は中間点 (投与 6 時間後) で評価

【主な副作用・毒性】

【安全性に関する情報】

【F】

【tmax】抗 Xa 活性として 2.7hr (1) APTT として 3hr (1)

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【蛋白結合率】

【Vd】

【MW】

【透析性】

【O/W 係数】

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】20210325

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。